

# UT - JEOL Collaboration Office Seminar Series

Institute of Engineering Innovation, The University of Tokyo

2012年7月13日 16:00 -17:30

工学部総合研究機構 9号館1階 大会議室

## New side entry UHR/ EM-002B

### 高分解能像、試料傾斜と分析の両立

谷中 隆志

元トプコンテクノハウス 技術顧問



私は、思へば54年間、透過型電子顕微鏡の開発、製品の操作性・信頼性追究に向けた仕事に携わってきました。なかでも、電子顕微鏡鏡筒、特に対物レンズの開発に最も注力してきました。本講演では、これまでの透過型電子顕微鏡開発の歴史を概観するとともに、これまで積み残されてきた課題と今後の展望について議論します。

\*講演後 17:30-18:30 まで EM-002B の見学・デモ、

18:30~懇親会を予定しております。

奮ってご参加ください。